



プレスリリース
報道関係者各位

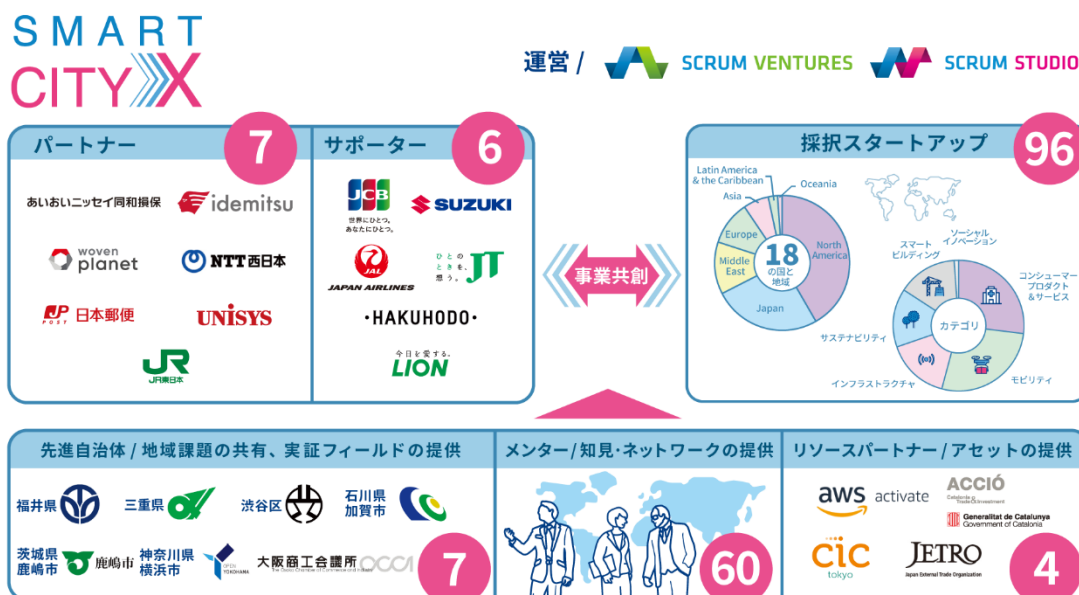
TechMagic、世界 18 の国と地域が参画する グローバル・オープンイノベーション・プログラム『SmartCityX』に採択

～国内外 96 社のスタートアップや大企業と共に、多様な幸せが実現できる社会づくりを目指します～

2022 年 2 月 21 日

TechMagic 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：白木裕士、以下「TechMagic」）は、スクラムスタジオ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高橋正巳）主催のグローバル・オープンイノベーション・プログラム『SmartCityX』において、未来の街づくりの開発を目指す各産業を代表する大手企業パートナーとの事業共創を目指すスタートアップの 1 社として採択されました。本プログラムには世界 18 の国と地域から 96 社のスタートアップが参画します。

各種リソースを保有する大手企業、自治体等との事業共創を通じて多様な幸せが実現できる社会づくりに取り組む本プログラムにおいて、TechMagic は調理ロボットや業務ロボット等の先端技術を活用した様々なソリューションを提供し、ビジョンに掲げる「テクノロジーによる持続可能な食インフラ社会の実現」を目指します。



▲『SmartCityX』コンセプトイメージ



■『SmartCityX』とは

『SmartCityX』は、デジタル化や、コロナ禍を社会変容の前向きな未来への変革の機会と捉え、各業界を代表する大企業と世界中のスタートアップが協業し、産業や技術の視点だけでなく、生活者目線で価値の高いサービス及びアプリケーションを共創するグローバル・オープンイノベーション・プログラムです。

『SmartCityX』プロジェクト概要

- 公式ウェブサイト：<https://www.smartcity-x.com/>

- 主催：スクラムスタジオ株式会社

- パートナー企業：

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、出光興産株式会社、ウーブン・プラネット・ホールディングス株式会社（コミュニティパートナー）、西日本電信電話株式会社、日本郵便株式会社、日本ユニシス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社

- サポーター企業：

株式会社ジェーシービー、スズキ株式会社、日本航空株式会社、日本たばこ産業株式会社、株式会社博報堂、ライオン株式会社

- オブザーバー自治体：

福井県、三重県、渋谷区、石川県加賀市、茨城県鹿嶋市、神奈川県横浜市、大阪商工会議所

- リソースパートナー：

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社、カタール・ニヤ州政府貿易投資事務所、CIC Japan 合同会社、日本貿易振興機構（ジェトロ）

- 開催期間：2021年11月から2022年7月迄を予定

- スケジュール（予定）：

メンタリング・事業開発期間：2022年3月～2022年6月

デモデイ（成果発表イベント）：2022年7月



● 本プログラムで募集するスタートアップの主要 6 領域

- ① コンシューマープロダクト&サービス
- ② モビリティ
- ③ スマートビルディング
- ④ サステナビリティ
- ⑤ インフラストラクチャ
- ⑥ ソーシャルイノベーション

■スクラムスタジオ株式会社 概要

社名：スクラムスタジオ株式会社

本社：東京都渋谷区

設立日：2020年8月

代表者：代表取締役社長 高橋 正巳

業務内容：新事業創出スタジオ事業、オンラインプラットフォーム事業

URL：<https://scrum.vc/ja/studio/>

■TechMagic 株式会社 会社概要

社名：TechMagic 株式会社

本社：東京都江東区青海 2-5-10 テレコムセンタービル西棟 13 階

設立：2018年2月

代表者：代表取締役社長 白木 裕士

URL：<https://techmagic.co.jp/>

TechMagic は、「テクノロジーによる持続可能な食インフラを創る」ことをミッションとして、2018年2月に設立。食を取り巻く多くの企業が直面する人手不足を解消し、生産性の高い社会を実現するために、ハードウェアとソフトウェア両方の技術を高度に融合した各種プロダクトの企画、設計、製造、販売、保守を行っています。



■ TechMagic 株式会社 事業内容

1. 調理ロボット事業

主に大手飲食チェーン店の厨房内における一連の調理工程を、ハードウェアとソフトウェア両方の技術を高度に融合して自動化します。料理の味やおもてなし品質はそのままに、調理工程に付随する人件費を抑制し店舗生産性を高めます。業務軽減でなく、スタッフ一人単位の省人化を既存店舗でも導入可能なコンパクト且つ高効率なプロダクトで実現。顧客の用途に応じ、幅広い調理方法・提供プロセスに対応します。

2. 業務ロボット事業

セントラルキッチンや食品工場等で発生する、洗浄後の食器仕分け・不定形物を含む食品の定量盛り付け・食品加工・運搬等の単純作業をロボットにより自動化します。これにより、業務軽減と労務費用の削減だけでなく、施設業務全体のスループットを最大化し生産性向上に貢献します。

■ 本件に関するお問い合わせ

TechMagic 株式会社 広報杉山
pr@techmagic.co.jp